

大井コース

コース距離：約 9 km 所要時間：3 時間 30 分

萩の歴史の始まりの地である大井地域から阿武町の道の駅まで歩くコースです。平成の名水百選にも選ばれている三明戸湧水など豊かな自然と円光寺穴観音古墳や萩市有形文化財に指定されている元寇の礎石など古代の風（ロマン）を感じながらウォーキングしましょう。

【コース概要】

- スタート
- ↓
- 市橋
- ↓
- 本郷公会堂
- ↓
- 三明戸湧水
- ↓
- 大井八幡宮
- ↓
- 大井公民館
- ↓
- 円光寺穴観音古墳
- ↓
- 元寇の礎石
- ↓
- 立岩
- ↓
- 阿武町道の駅



元寇の礎石

萩市有形文化財。鎌倉時代中期の元寇のときの蒙古軍船の礎石とされています。



円光寺穴観音古墳

奥行 12m 余りの巨大な横穴式石室。昭和 12 年古墳のすぐ裏で 6 世紀頃の埴輪窯の跡が発見されたが採土のため消失しました。



条里制遺構

大化の改新後、各地で条里制という土地の区画整備が行われ、その当時の条里制遺構が今も残っています。



立岩

大井と奈古の境、日本海にある岩で、江戸時代はこの岩から大島北端の見通しが海上の境とされていました。



大井八幡宮

長門国阿武郡の総社として敬われ、阿武郡十八郷挙げての例祭が盛大に行われていました。祭神は応神天皇・神功皇后・姫大神（ひめおおがみ）



塔の心礎・礎石

大井川川底で発見された礎石。心礎の穴は直径 90cm で柱の大きさを物語っています。



三明戸湧水

阿武火山群羽賀台（安山岩の溶岩丘）の天然の浄化装置からの湧水。平成の名水百選に選ばれています。



阿武町道の駅までのコースは、約 2 キロ海沿いを歩きます。お天気や体調によっては、元寇の礎石から U ターンして、長門大井駅でゴールすることもできます♪